

3号機 使用済燃料プールの一次系ポンプ入口圧力低下事象について

2021年12月23日

東京電力ホールディングス株式会社

TEPCO

事象概要について

〈状況〉

■12/15、作業※¹終了に伴う、3号機SFP循環冷却一次系の復旧操作として、14:44にシステム入口弁（AO-G41-F015）を開操作したところ一次系ポンプ入口圧力低下を確認。

※1：燃料取り出しが完了した3号機使用済燃料プールについて、12/13より一次系および共通二次系を停止し、二次系の切り離し作業を実施。

■上記の状況を受け、現場調査を実施。

- ・ 12/15 16:55 現場（Rw/B）^{※2}にて配管等の漏えいがないことを確認（1回目）
- ・ 20:08 現場（Rw/B）にて配管等の漏えいがないことを確認（2回目）
- ・ 22:20 使用済燃料プール水位がオーバーフロー水位付近にあることをR/B^{※3} 5FLにて目視で確認及び評価。

※2：廃棄物処理建屋 ※3：原子炉建屋

■当直長は、配管等の漏えいがないこと及び現場で目視し、使用済燃料プール水位がオーバーフロー水位付近にあることから、22:20に使用済燃料プール水位が確保されていることを判断。

■なお、調査において、3号機Rw/B床ドレンサンプポンプの運転頻度が、12/13から通常よりも多いことが確認されており、一次系ポンプの入口圧力の低下も確認されていることから、系統水のサンプ流入の可能性がある。

■12/16 05:15 使用済燃料プール水位がオーバーフロー水位付近にあることをR/B5FLにて目視で確認、及び評価。（プール水位が確保されていることを当直員が6時間毎に確認。）

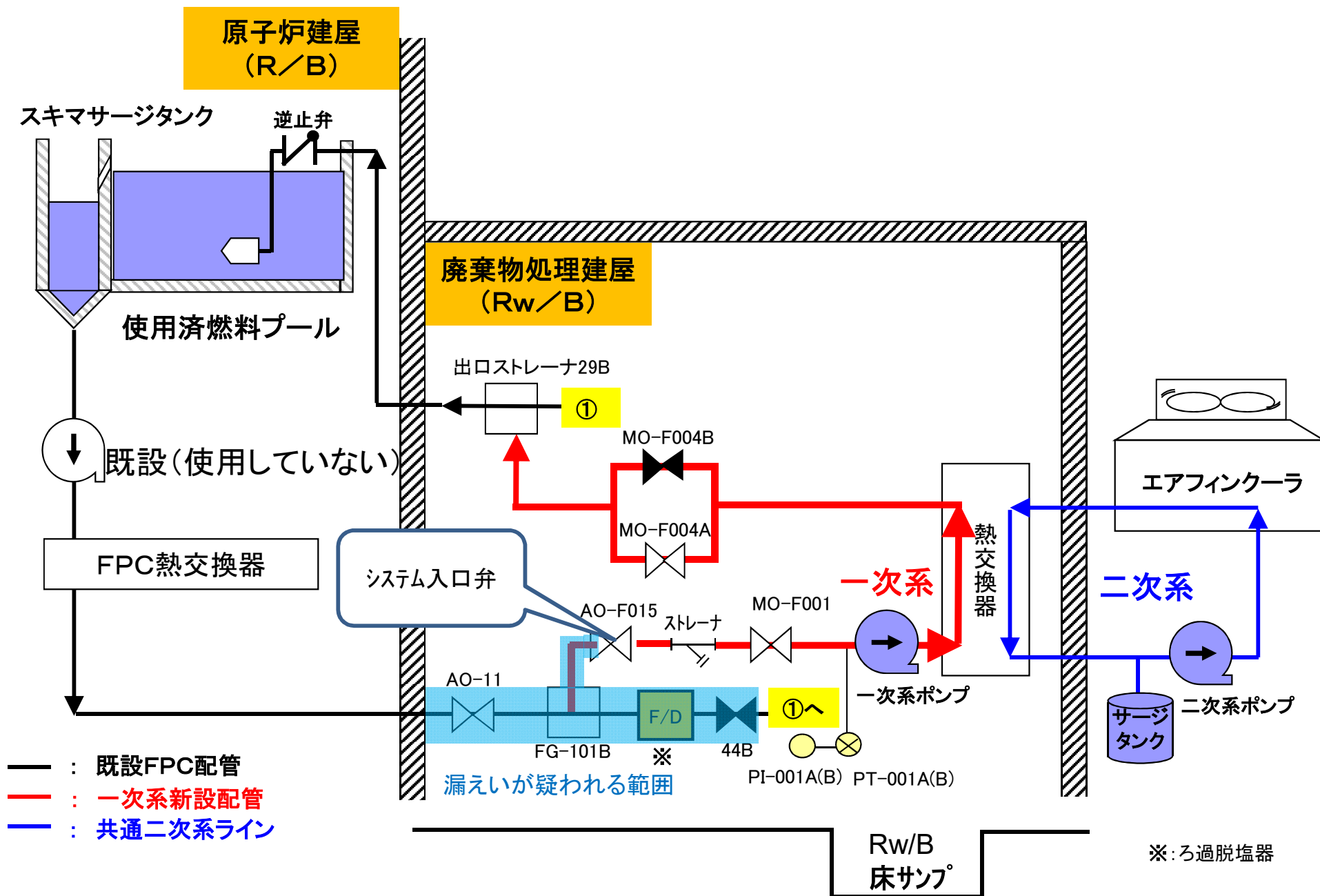
■12/19 WEBカメラの設置を行い当該カメラにてプール水位を12/20より監視を開始
その後のプール水位に大きな変化は確認されていない。

〈原因〉













■12/15現場調査では配管等からの漏えいは確認されておらず、現時点では圧力低下の原因は不明。

■漏えいの可能性が否定できないため12/24※より水張りを行い漏えい箇所調査を行う予定。

漏えいが疑われる範囲



3号機 使用済燃料プール一次系ポンプ入口圧力低下事象 現場調査 工程

	12/17 (金)		12/18 (土)		12/19 (日)		12/20 (月)		12/21 (火)		12/22 (水)		12/23 (木)		12/24 (金)		12/25 以降			
	AM	PM	AM	PM	AM	PM	AM	PM	AM	PM	AM	PM	AM	PM	AM	PM	AM	PM		
SFP水位 監視			FHMカメラにて監視								WEBカメラにて監視									
			WEBカメラ設置(済)																	
STEP1																				
	調査対象範囲洗い出し																			
STEP2																				
									現場排水口調査, 貫通部調査											
STEP3																			調査結果まとめ     	
									F/D(A,B)本体ファイバースコープによる確認①											
																			調査結果まとめ    	
STEP4																				
																			高線量エリアにおける調査 (要調整)	

(参考) 3号Rw/B床サンプル水位トレンド

